

3 月 3 日：銀行と建設会社が市場を押し上げ

VN 指数は 0.7% 高の 890.61 ポイントで取引を終えた。国営銀行 3 行と建設会社が市場を牽引した。

ホーチミン取引所では 216 銘柄が上昇し 127 銘柄が下落した。

相対取引では 2.92 兆ドンが取り引きされ、先月の平均である 2.77 兆ドンからわずかに上昇した。

VN30 指数は 0.31% 上昇した。採用銘柄の内 15 銘柄が上昇し 8 銘柄が下落した。

最も上昇した銘柄はコテコンズ建設 (CTD) で 6.9% 高とストップ高水準まで達した。

BIDV 銀行 (BID) とベティンバンク (CTG) がそれに続いてそれぞれ 3.9% と 3.7% 高であった。ベトコムバンク (VCB) も 0.5% 高となった。

その他大きく上昇したのはバオベトホールディングス (BVH) が 1.8% 高、FLC ファロス建設 (ROS) が 1.4% 高、ペトロベトナムガス (GAS) は 1.3% 高となった。

中堅銀行では軍隊商業銀行 (MBB) と VP バンク (VPB) がそれぞれ 1% と 0.9% 上昇して取引を終えた。

一方、TTC 製糖 (SBT) は 1.4% 安、その他民間銀行などが下落した。

エクシムバンク (EIB) は 1.1% 安、サコムバンク (STB) は 1% 安となった。ペトロリメックス (PLX) も 1% 安、ペトロベトナムパワー (POW) は 0.5% 安であった。

一方、ハノイ取引所の HNX 指数は 1.73% 高となり UPCoM 指数も 0.57% 高となった。

外国人投資家は 16 営業日連続の売り越し、3400 億ドンを売り越した。

売りが集まったのはホアファットグループ (HPG)、HD バンク (HDB) などであったが両銘柄は変わらずで取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。